



KAGOSHIMA Y'S MEN'S CLUB

2024. **6**月号

鹿児島ワイズメンズクラブ No. 402

国際会長：Urlik Lauridsen [デンマーク] 輝かそう、あなたの光を
Let Your Light Shine

アジア太平洋地域会長：利根川 恵 子 [東日本区川越] 変革のための光となろう
Be the light for change

西日本区理事：深 谷 聡 [名古屋クラブ] 未来に灯そう希望の光り
Let's illuminate the light of for the future

九州部部长：中 西 賢 一 [熊本クラブ] 今こそ動き出そう 九州から風を



未来の子どもたちの育成のために鹿児島YMCAと共に行動をおこそう！

鹿児島クラブ会長 徳田 穰

DBC 交流会の報告

鹿児島クラブ 松永 英明

第27回西日本区大会が6月8日土曜日に現在放送中のNHK朝ドラ「虎と翼」のロケ地でもあります名古屋市公会堂、懇親会はANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋で盛大に開催されました。その後、毎年恒例イベントのDBC交流会も盛大に開催されました。今回は宝塚クラブからは3名、京都ウェルクラブ6名、東日本区理事の山田公平ワイズ、富士五湖クラブから原 俊彦、淑子ワイズ、後藤明久、昭子ワイズ、京都洛中クラブ西村和真ワイズ、鹿児島クラブ2名の総勢17名でした。初めてお会いする方もいましたので、自己PRをしていただきながら、日頃のワイズに対する思いの丈を大いに語っていただきました。特にびっくりしたお話が、富士五湖クラブ皆様が鹿児島YMCAの大平さやかさんとカラオケをされたことでした。本当に縁を感じます。遅い時間からの開催ではありましたが、大変有意義な時間を過ごすことができました。参加された皆様に心より感謝申し上げます。



TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT



未来の子どもたちの育成のために鹿児島YMCAと共に行動をおこそう！

会長通信も今回が最後になりますので、1年間を振り返ってみたい。6月8日土曜日、570名の参加者のもと盛大に開催された第27回西日本区大会に松永ワイズと私の2名が参加しましたので、そのことについても報告致します。

名古屋市公会堂第ホールで午前中は代議員会、午後からは大会が開催されました。

代議員会は例年通り、理事報告、決算、理事選任等9議案が提出され原案どおり承認されました。次期理事は鶴丹谷 剛ワイズ(神戸クラブ)、次々期理事は中井信一ワイズ(奈良クラブ)が選任されました。大会では、バナーセレモニー、来賓祝辞、部長及び事業主任報告、表彰式、最後に理事・役員引継式等があり、17時前にはすべての行事が終了しました。表彰式で鹿児島クラブが地域奉仕・環境事業優秀クラブ賞をいただいたことに驚きました。永年清掃活動をしていること、ホームレス支援のおにぎりの会を実施していることが受賞の理由のようです。会員の皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。18時30分から場所をANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋に移動し、懇親会が盛大に開催されました。懇親会が終わった後、ホテル近くの居酒屋で、宝塚クラブの石田会長はじめ2名、京都ウェルクラブの中村夫婦はじめ4名、中村ワイズの知り合いの他クラブ員6名、鹿児島クラブの徳田、松永の総勢17名でDBC交流会を行いました。和気あいあいとした大変盛り上がった交流会になりました。

会長に就任して以来、私なりに懸命に努めてきたつもりでいましたが、どこまで皆様の満足できる会の運営をすることができたか反省しております。楽しく自己研鑽が図れる例会を目指していましたので、卓話は4回以上入れたいと思っていました。皆様のお陰で5回入れることができ、私としては良かったのではないかと思います。

本年度、私が嬉しかったことは、1つ目は元気で活気に満ちた新内俊昭さんに入会していただいたことです。2つ目はコロナ禍で久しく交流ができませんでしたが、今年の4月13日土曜日に八代クラブと交流ができ皆様が楽しかったと言っていたいただいたことです。

この1年間、至らない私がを温かく見守り、支えていただいた皆様に心から感謝申し上げます。本当に1年間ありがとうございました。

未来に灯そう希望の光り
Let's illuminate the light of for the future

皆様、一年間大変お世話になり 心より感謝申し上げます。

6月8日の西日本区大会に約570名のご登録を頂き、中部一同感謝の言葉がありません。現在、大会会場の名古屋市公会堂の建つ鶴舞公園では、薔薇が咲き乱れ公園内はとても華やかです。皆様の沢山の薔薇でお迎えできる事を楽しみにしております。中部は一致団結した5クラブ、ユース、名古屋YMCAで皆様をお迎えさせていただきます。

昨年、理事を拝命させて頂き部会、周年例会等で皆様の笑顔と優しいお言葉に沢山の喜びと希望を感じる事ができました。

本年元日には『能登半島地震』が発生しました。富山クラブ、金沢クラブの皆様の安否確認がとれ、胸を撫で下ろしたことでした。これからも復興支援のボランティア募集、派遣が続きます。被災者の悲しみに寄り添いましょう。国際・交流事業主任 牧野万里子ワイズ(京都ウエスト)、中西部部長 石津雅人ワイズ(大阪センテニアル)のご逝去に深い悲しみを覚えます。両者の思い出が目に浮かびます。キャビネット一同、両ワイズは共に在ると信じます。後任には、国際・交流事業主任に小田哲也ワイズ(福岡中央)、中西部部長に福島真一ワイズからご快諾を頂きました。感謝申し上げます。

私達の活動は決して派手ではありません。協働する喜びと、助け合い、許し合い、認め合う事で友情とフェロウシップが育まれるからこそ、私達の楽しい活動が展開できていると信じます。

西日本区の皆様とキャビネット、そしてYMCAのお支えで今日まで歩む事ができました。一年間お世話になった最高の皆様に、名古屋で私達の感謝の気持ちを伝えられる様に準備しております。名古屋で1つに集めた希望の光を、戦争や天災で苦しむ隣人に灯して参りましょう。ワイズメンズクラブとYMCAの将来に平和が与えられる様にお祈りします。一年間ありがとうございました。

5月定例会報告

鹿児島クラブ 中堀 清哲

鹿児島クラブ5月定例会は5月28日(火)、鹿児島市国際交流センター1階、研修室1で開催されました。卓話を西日本区国際・交流事業主任の小田哲也ワイズ(福岡中央クラブ)にお願いしました。演題は「能登半島地震復興支援ボランティアに関わって」という内容でした。小田ワイズはJICA(青年海外協力隊)OBとして、災害があれば世界中どこにでも即時に活動、現地訪問されています。今年1月に発生した能登半島地震にもJICA災害支援知チームの一員として発災直後に現地入りし、2月にも再び現地入りして活動されました。2月になっても状況はほとんど変わらぬ輪島市の避難所の事を切実に語られました。避難所の困難な環境も伝えられました。その様な環境下でも被災者目線で健気に活動される小田ワイズには心から敬意を表したいですね。支援をしてあげる、ではなく理解し、共に行動し、近づくという姿勢に感銘を受けました。マスコミの報道、ニュースでは伝わらない現地の様子がよく分かったと思います。貴重な卓話でした。最近では地震をはじめ自然災害が顕著になってきております。他人事ではなく、「明日は我が身」と自分のこととして非常事態に備えたいですね。



5

May

5月例会報告

日 時：令和6年5月28日(火) 19:00 ~ 20:30

場 所：鹿児島市国際交流センター

出席者：10名

司会者：新内博之ワイズ

5月例会の記録

クラブ在籍者	11名
出席者	9名
メネット	1名
コメット	1名
ゲスト	1名
ビジター	0名
メイクアップ	0名
5月出席率	109%

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



今月の樹

キョウチクトウ



キョウチクトウ(夾竹桃[5]、学名: Nerium oleander var. indicum)は、キョウチクトウ科キョウチクトウ属の常緑低木もしくは常緑小高木。庭園樹や街路樹に使われるが、中毒事例がある危険な有毒植物としても知られており、強力な毒成分(強心配糖体のオレアンドリンなど)が含まれ、キョウチクトウを植えた周りの土壌や燃やして出た煙にも毒性が残るインド原産。日本へは、中国を経て江戸時代中期の享保年間(1716 - 1736年)、あるいは寛政年間(1789 - 1801年)に渡来したといわれる。暑さや乾燥に強く、世界中では乾燥地で繁茂していて、大面積を占有して大きな藪をつくる。原産のインドでは、河原や道路脇などに生えている。広島市はかつて原爆で75年間草木も生えないといわれたが、被爆焼土にいち早く咲いた花として原爆からの復興のシンボルとなり広島市の花に指定された。鹿児島市も昭和43年に市の花に指定し、街路の緑地帯や公園に多く植栽されている。(ウィキペディア参照)



鹿児島ワイズメンズクラブ
WEBサイトはこちら▶



今月の聖句

へりくだった人々は、幸いである その人たちは地を受け継ぐ。(マタイ5章5節)



第 3 回鹿児島 YMCA 大会

6 月 1 日（土）よかセンターホールにて「第 3 回鹿児島 YMCA 大会」を開催しました。約 100 名の役員、青少年会員、そしてその保護者の皆様が来場し大いに盛り上がる時間となりました。

徳田議長による開会あいさつに始まった第 3 回鹿児島 YMCA 大会。開会礼拝は日本バプテスト鹿児島キリスト教会の田淵牧師がとりおこない、「隣人を自分のことのように愛しなさい」という鹿児島 YMCA の中期計画にある聖句についてお話していただきました。YMCA の活動報告では、約 5 分の映像をみんなで視聴し、様々な活動について振り返りました。また、チアダンススクールのメンバーには実際に出演してもらい、活動の様子を披露しました。ワイズメンズクラブの会長として、徳田さんには再登壇していただき、ワイズメンズクラブの意義などをお話し、ワイズの輪を広げようという力強いメッセージをいただきました。



セルモ玉泉院イベント

5 月 26 日に鹿児島市中山にある葬儀場セルモ玉泉院の開場 3 周年をお祝いするイベントに呼んでいただきました。葬儀場では、高齢者の方々を対象とした終活セミナーや葬儀に関する案内ブースなどもあり、子どもたちにとっても初めての体験が多く、また本来は絶対に起こりえない、葬儀場で笑顔や大きな声が飛び交うこともあり、すごく新鮮な体験となりました。



ウェルビークラブイベント



6 月 9 日に始良市にあるウェルビークラブのイベントにご招待いただき、パフォーマンスしてきました。始良地域に根差したウェルビークラブは地域のウェルネスを担い、健康維持と地域がつながる役割をしている施設です。代表の方とは 10 年来の面識があり、今回の出演に繋がりました。地域の方々に大変喜んでいただきました。



城山ストアー定期総会

3 年連続となりました城山ストアーの定期総会にて出演する場を 6 月 12 日に頂きました。この総会の事務局長である鶴岡保険事務所会長の鶴岡様に大変お世話になっており、このようなご縁をいただきました。地元財界や政治家の方も多く、YMCA の活動知っていただく機会となりました。



山形屋誕生祭イベント

鹿児島 YMCA 法人賛助会の会員である山形屋から誕生祭を盛り上げてほしいという機会をいただき、6 月 1 日に約 50 名の大所帯で山形屋を、そして天文館を盛り上げてきました。再建期に入っていると報道もあった山形屋。見ている人だけでなく、山形屋で働く方々にも届くように心尽くしたエールを送りました。



鹿児島YMCA 新内 博之